

森齒科医院

2009年のメンテナンス患者さんの状況

2005年1月1日以降、**メディカル・トリートメント・モデル**を受けている患者さんで、2007年9月から2009年8月末までの2年間に来院された方を調査しました。
大人618人、子ども177人でした。

メディカル・トリートメント・モデルとはお口の状態を検査、診断し治療を行い定期的なメンテナンスに至るまでの流れです。

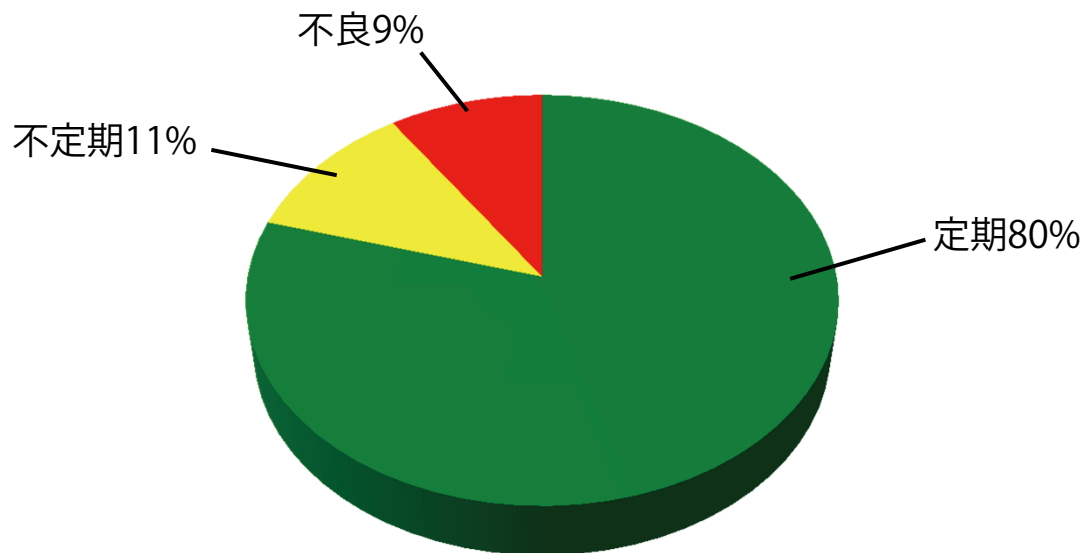
メディカル・トリートメント・モデルを受けていただくと、むし歯や歯周病になりにくい健康なお口になっていきます。

詳しくは当院HPから、

「診療案内」→「診療の流れについて」→「大人の診療の流れ」をご覧ください。



大人：来院状況

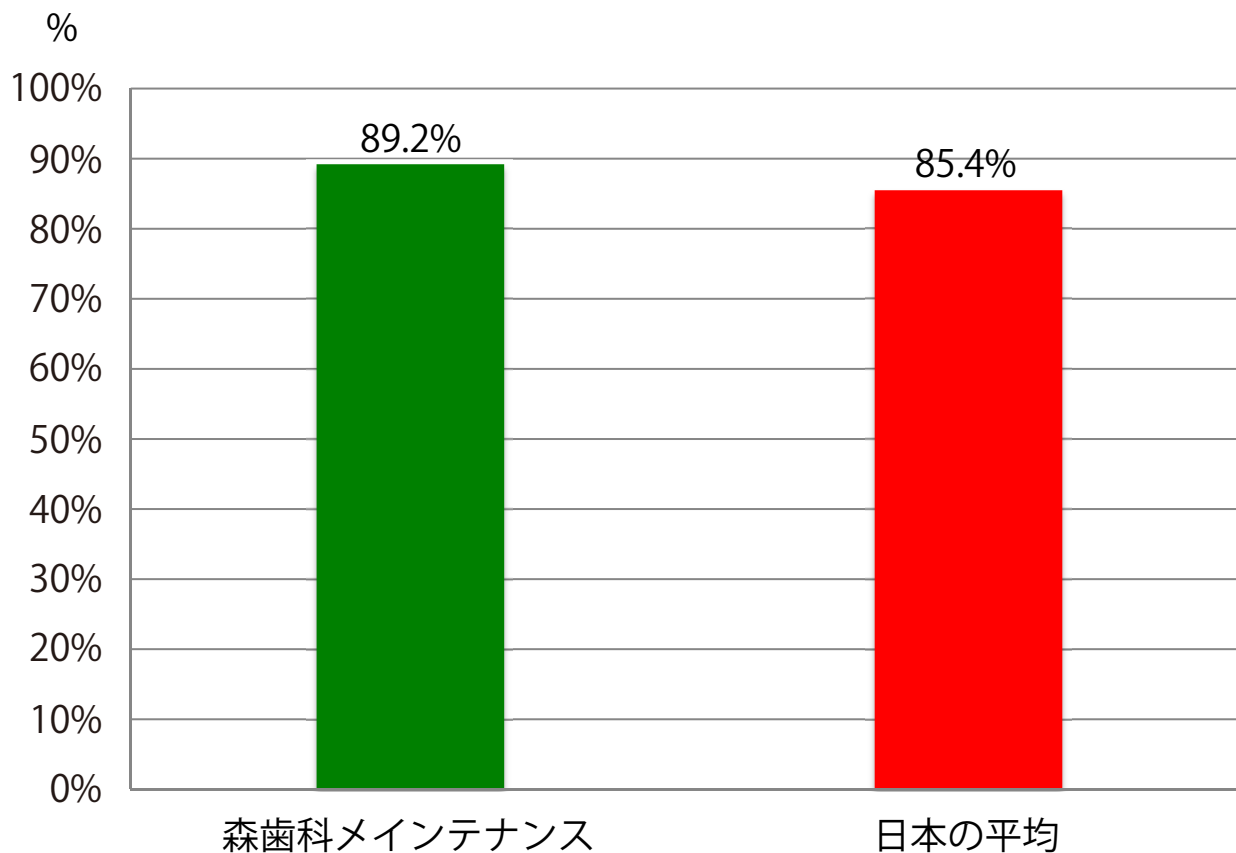


- 定期 : 定期的に来院されている方
- 不定期 : アポイントの3割以上にキャンセルがある方
- 不良 : メンテナンスをしなくなった方、引っ越しなど

大人の618人のうち、定期的に来院されている方が80%という素晴らしい結果でした。



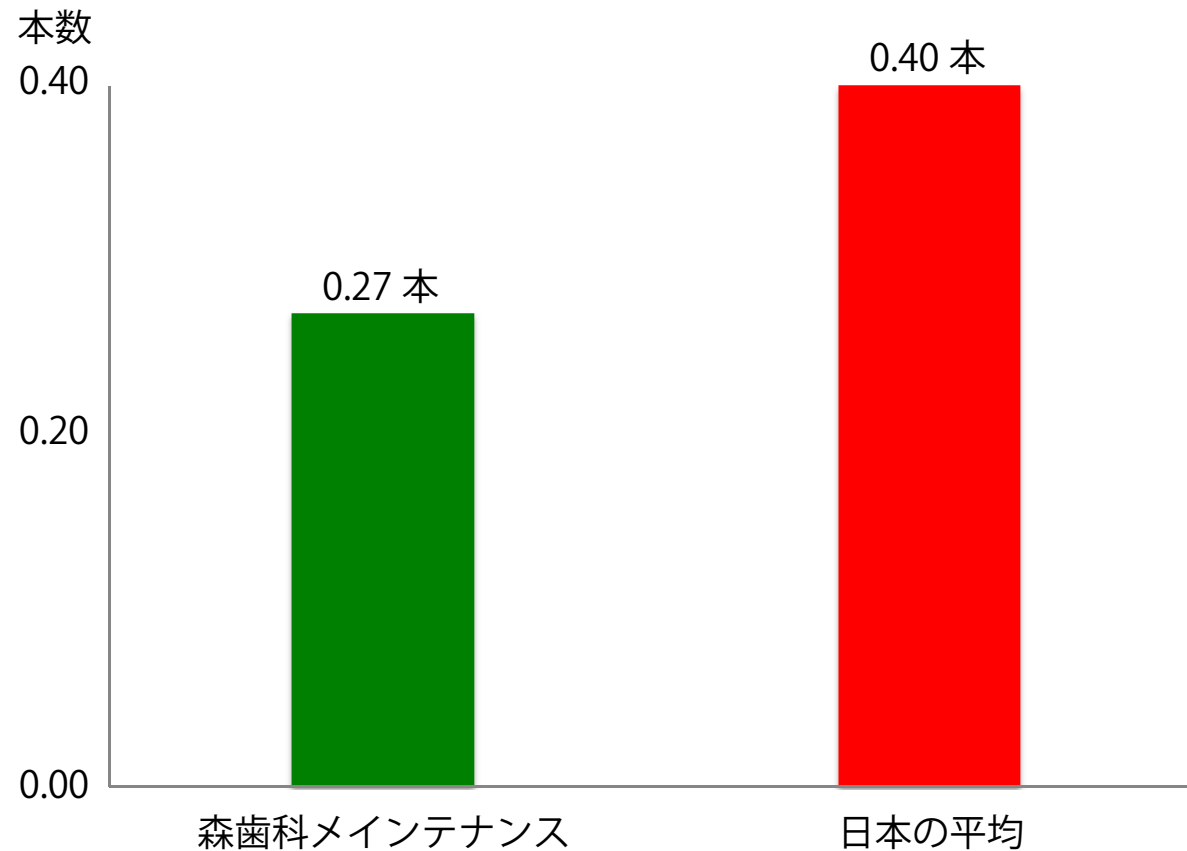
メンテナンスの効果 むし歯の無い子の割合



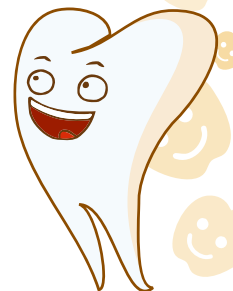
5歳以前からメンテナンスに来ている子どもの5歳から9歳のグループを、同じ年齢の日本の平均と比べてみると、むし歯の無い子の割合は森歯科の方が多かったです。まだメディカル・トリートメント・モデルをしてから月日経っていないので、あまり差がありませんが、これから先が楽しみです。



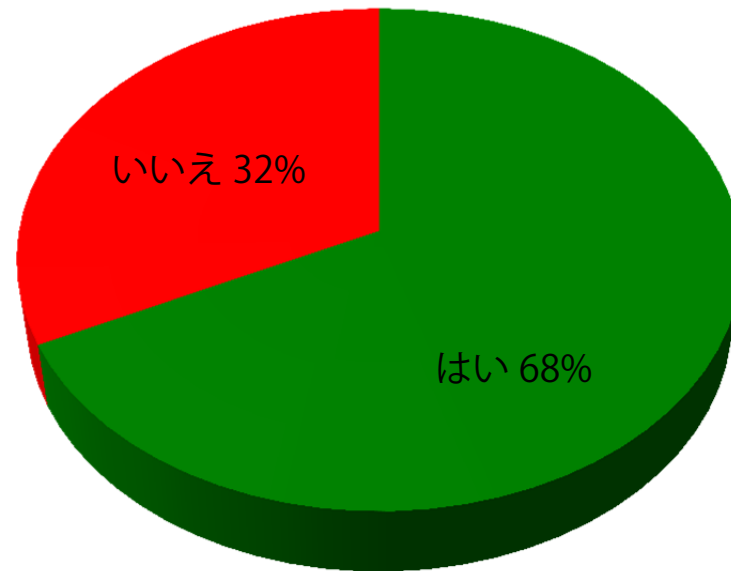
メンテナンスの効果 むし歯の経験数



5歳以前からメンテナンスに来ている子どもの5歳から9歳のグループを、同じ年齢の日本の平均と比べてみると、むし歯の経験数は2/3に抑えられていました。



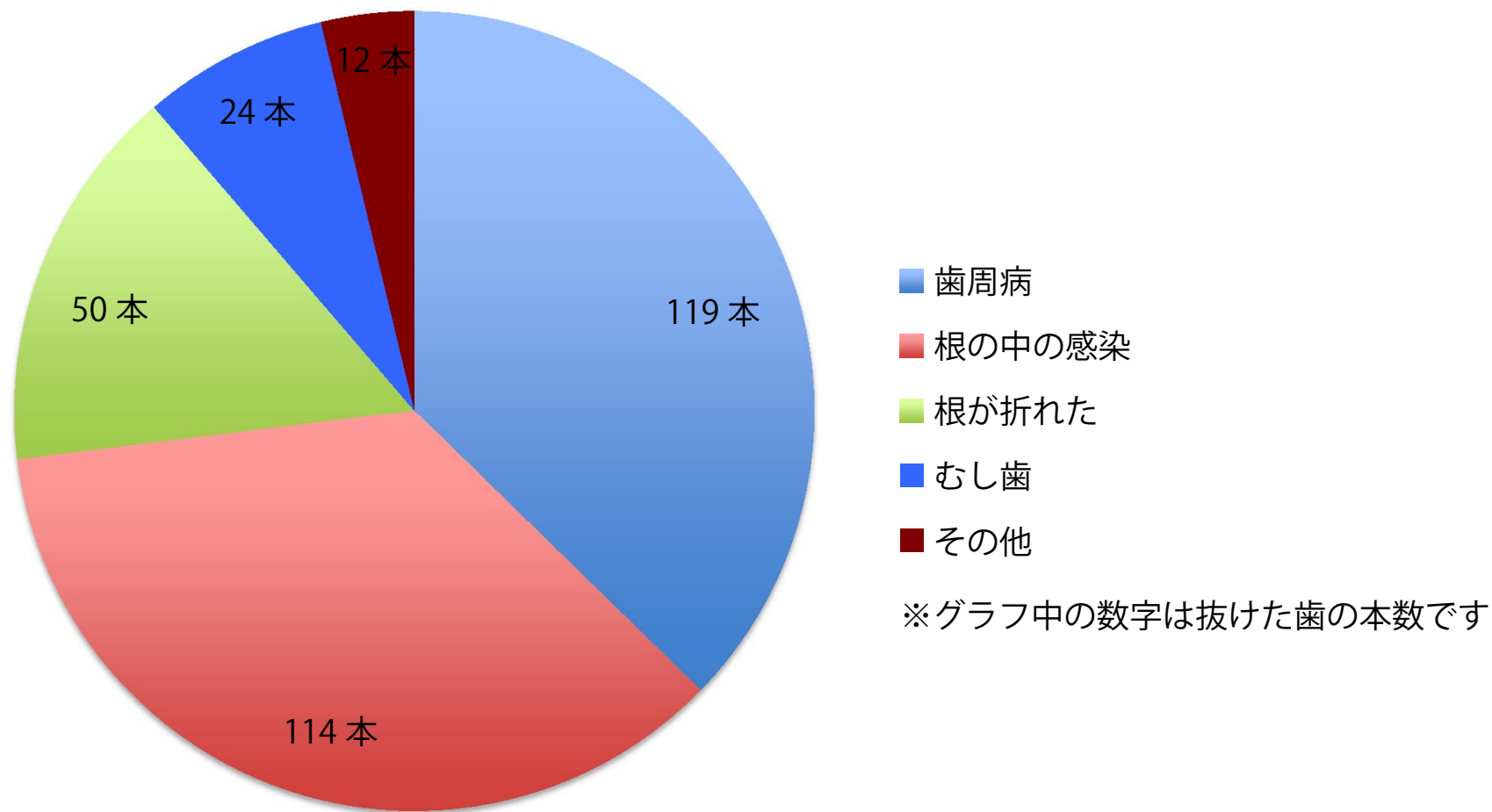
0～20歳：メンテナンス来院状況



子ども 177 人のうち、メンテナンスに来てくれている人は 2/3 でした。



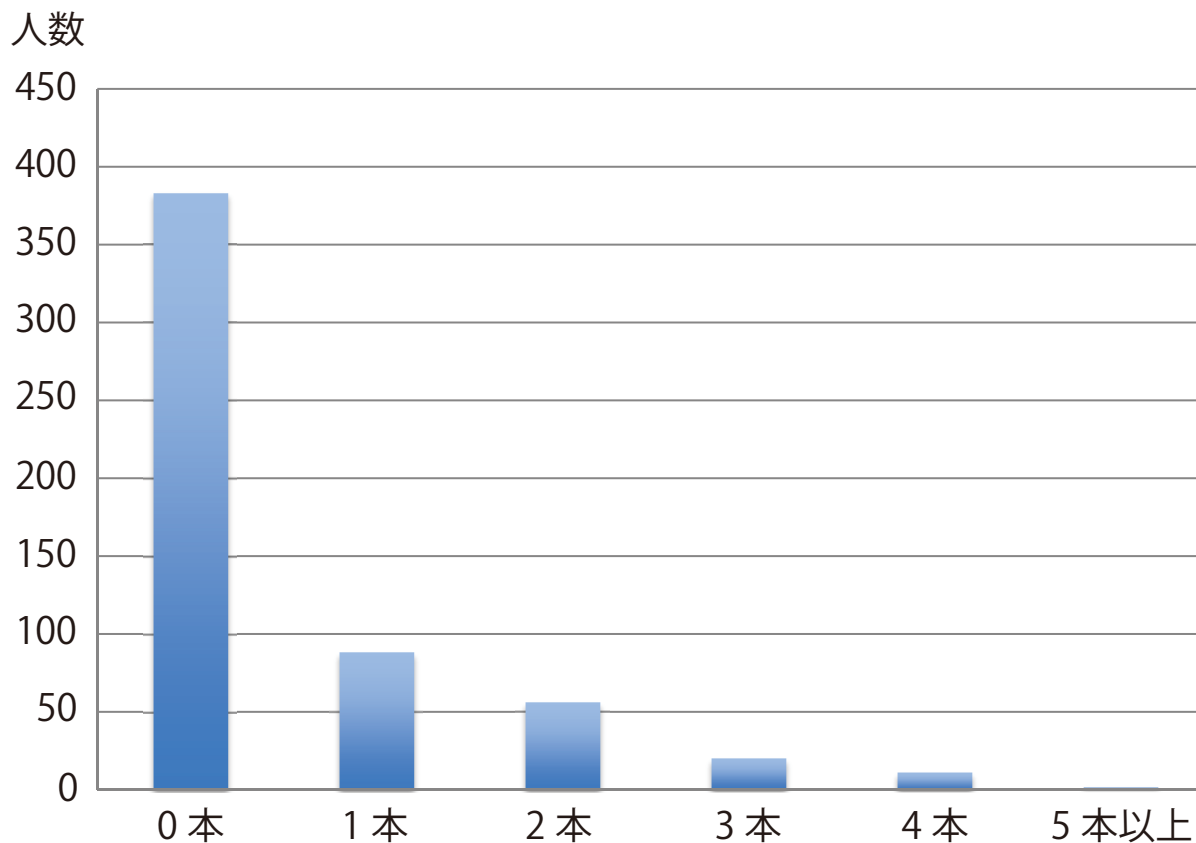
メンテナンス中に歯を失った理由



メンテナンス中に抜けた歯の理由は、一番多いのが歯周病でした。
次が根の中の感染で、これはもともとむし歯から始まることがほとんどです。



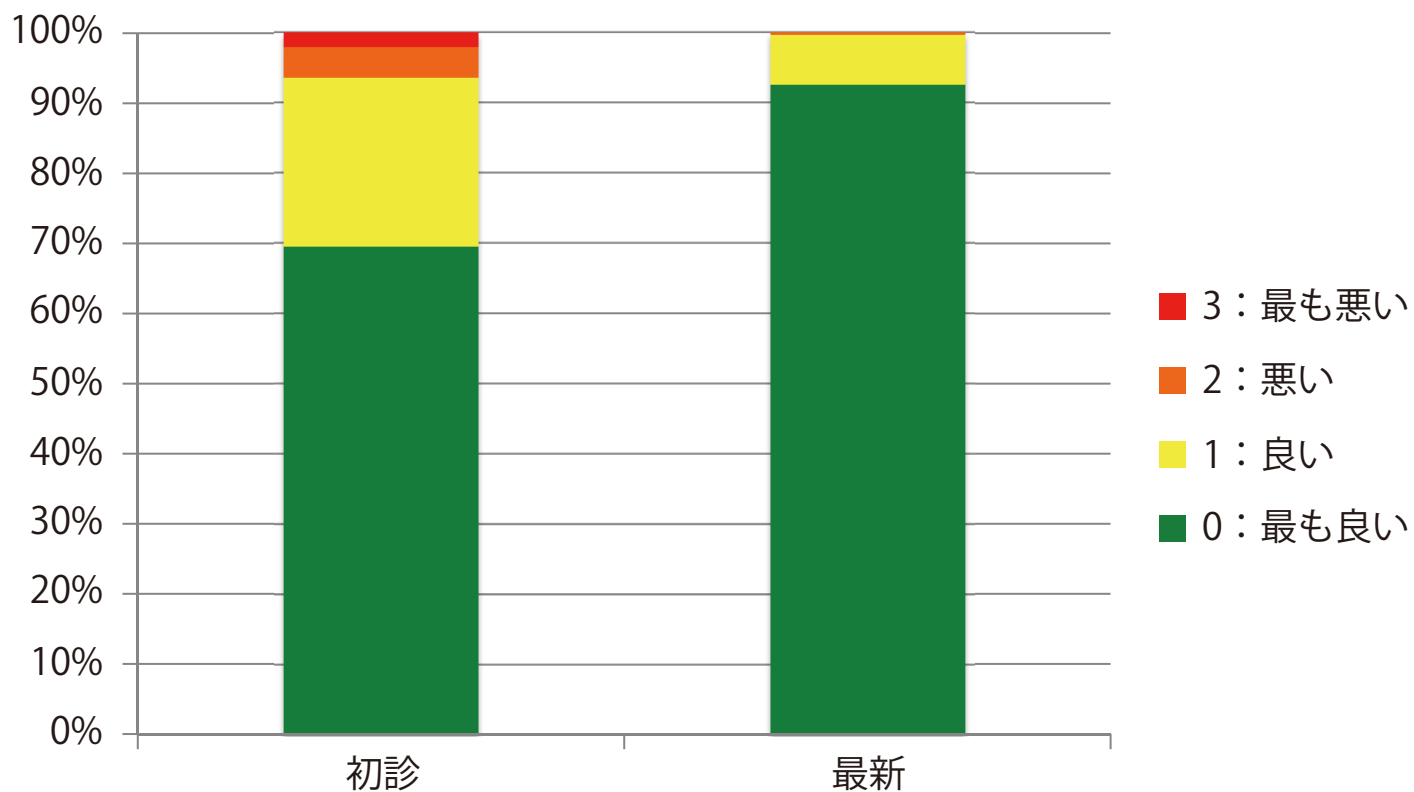
メンテナンス中に失った歯の数



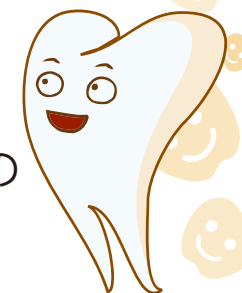
それでは、メンテナンスの効果を見てみましょう。
 定期的または不定期にでもメンテナンスに通ってくれている患者さん 560 人のほとんどが
 歯を失っていませんでした。全部で 319 本、一人当たり 0.57 本と、とても少ない値でした。



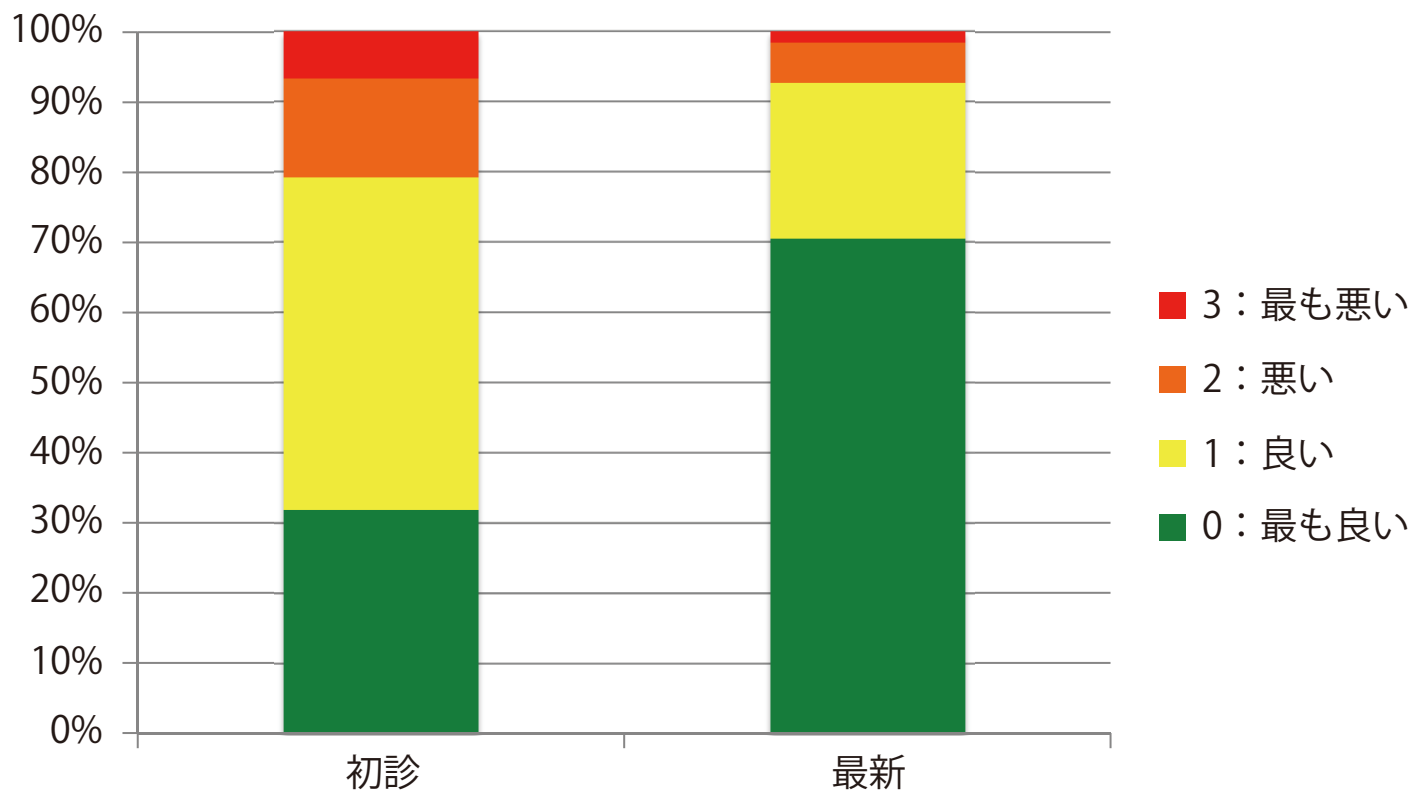
歯ぐきからの出血



歯周病の検査の一つに出血を調べるものがあります。出血があると歯周病が活動的であるという指針になります。0が最も良く、3が最も悪いです。メディカル・トリートメント・モデルを行うと初診の時に比べて最新は格段に良いスコアの人の割合が増え、90%以上が最も良いスコア0で、スコア3の人はいませんでした。



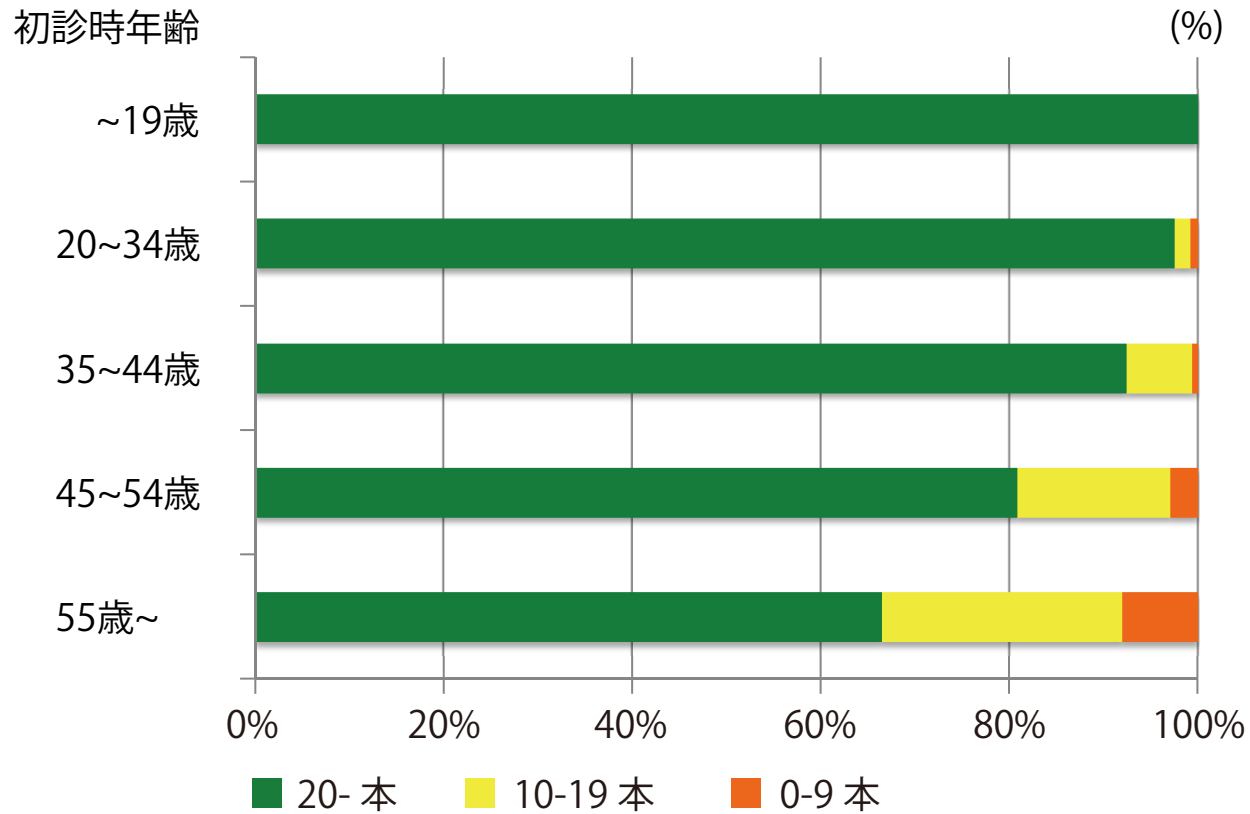
プラークの量



お口の中のプラークの量を調べるスコアがあります。
 0が最も良く、3が最も悪いです。メディカル・トリートメント・モデルを行うと
 初診の時に比べて、最新は格段に良いスコアの人割合が増え、
 70%が最も良いスコア0で、スコア3の人はわずかでした。



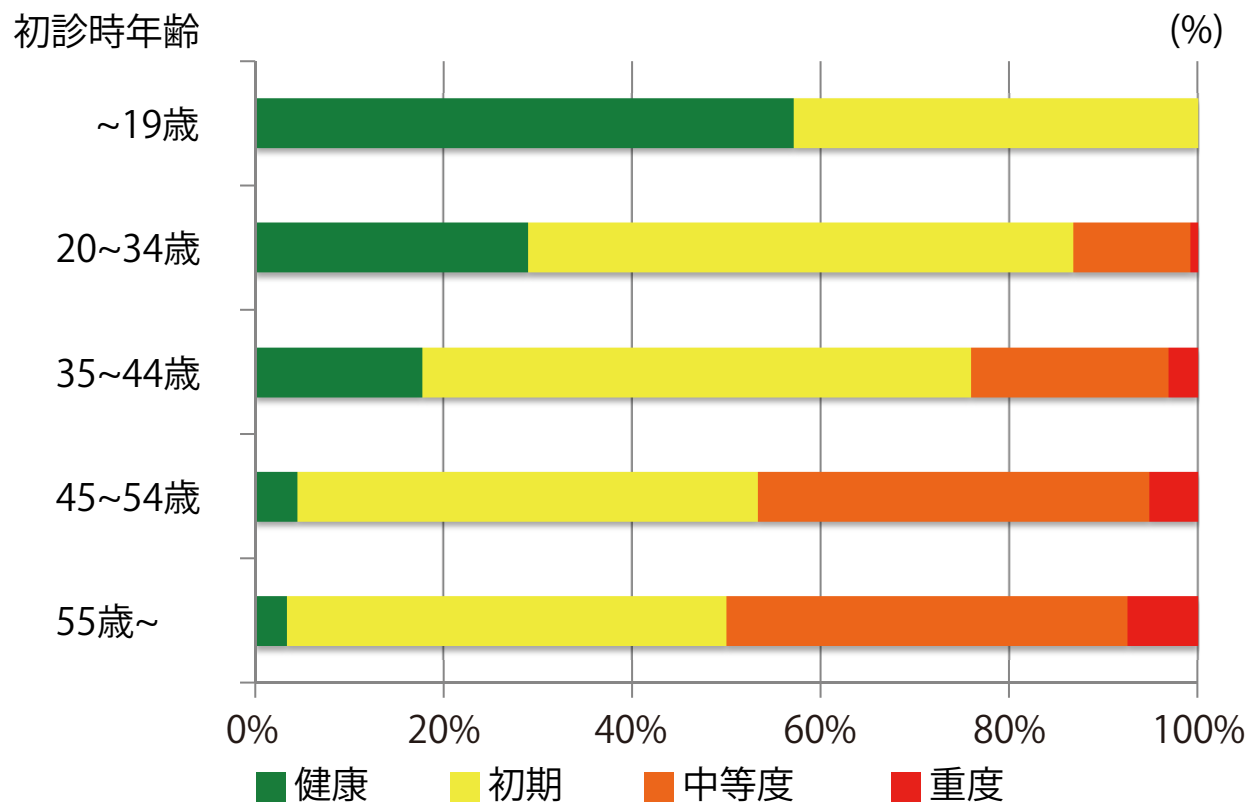
初診時の歯の数



初診時の歯の数を0-9本、10-19本、20-28本で区切って調べました。
 全部歯がある場合は28本です。55歳を過ぎると1/3が20本を切っています。
 メンテナンスでこれ以上減らさないようにしましょう。



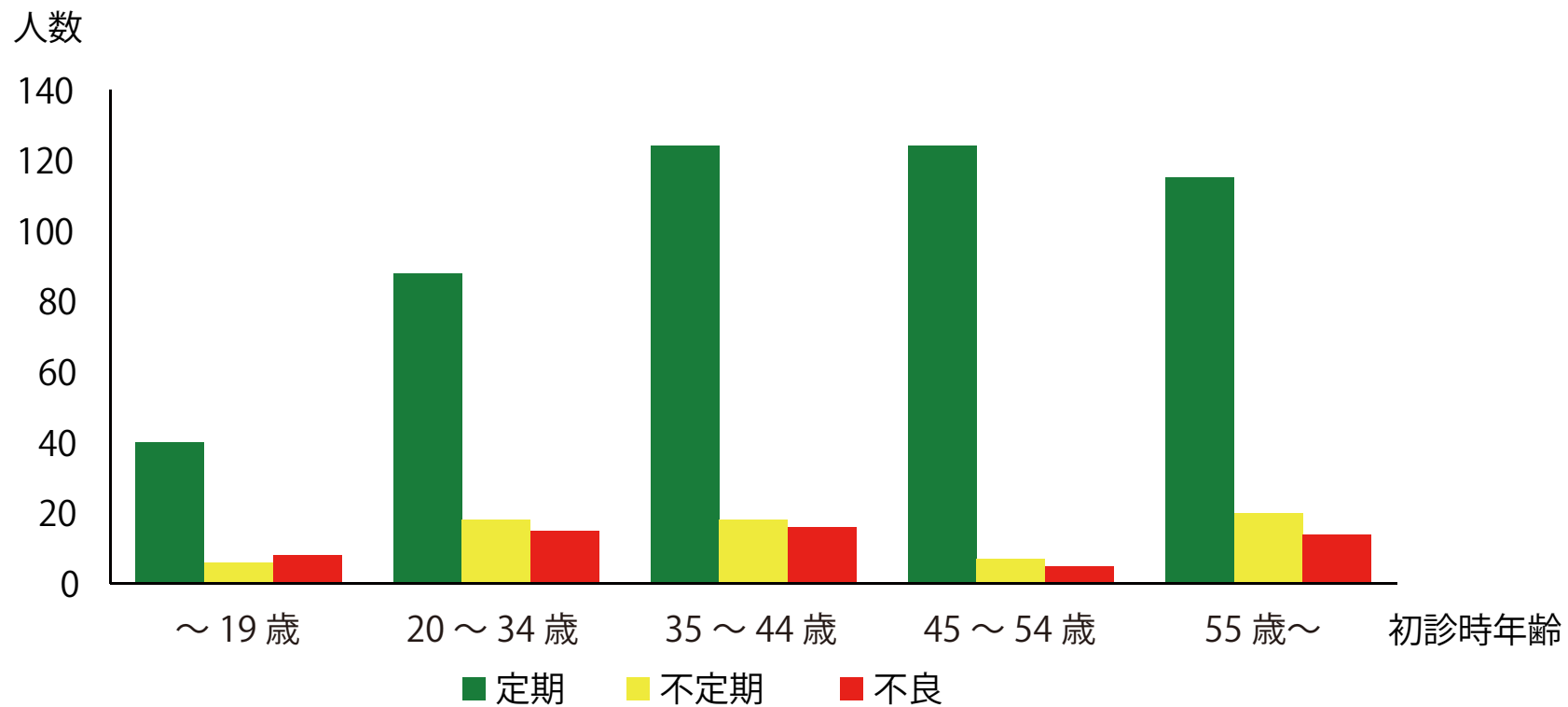
初診時の歯周病進行度



初診時の歯周病について、健康、初期、中等度、重度に別けて調べて見ました。年齢が上になるほど健康な人が減り、重度の人が増えています。20歳以上になるとほとんどの人が歯周病にかかっているのがわかります。



初診時の年齢別人数



初診時の年齢は 35 歳から 54 歳までの間の人が多かったです。
 未成年者が少ないのは残念です。早い時期からのメンテナンスに効果があるので、
 もっと若い人もメンテナンスに来て欲しいですね。

